

2023年 10月 19日発行 会報第1165号

今週のプログラム

(2023年 10月19日 第1165回例会)

アセンブリー2

例会運営と役員を選出

全会員

次週のプログラム

(2023年10月26日 第1166回例会)

ガバナー公式訪問

RI 第2660地区

延原 健二ガバナー

第1164回例会 (2023年 10月12日) の記録

<会長の時間>

藤田 芳浩会長

昨夜の9時過ぎでしょうか？私は既に就寝していましたが、大きなニュースが流れたようです。

「藤井 聡太八冠」獲得のニュースです。対戦相手の永瀬 拓矢王座が最終盤に敗着となりました。今日多くのニュース番組で、頭を掻きむしるシーンが何度も流されて少し可哀そうにも感じましたが、非常に人間的で魅力を感じました。しかし本当に藤井八冠は、強いのです！ちょっと振り返って説明いたしますとプロ入りは2016年9月(14歳)、2017年10月に公式戦で初めて負けるまで29連勝、20年7月に八大タイトルの1つ「棋聖」を17歳11か月で獲得してから「王位」・「竜王」・「叡王」・「王将」・「名人」・「棋王」そして今回の「王座」で八冠となりましたが、この間約3年間に他の7大タイトルを全て防衛しているのですからどれだけ将棋を指しているのか！

さらに、もっとすごいのが8大タイトルとも全て初めての挑戦で獲得している事もすごい点です。この3年間の八大タイトル戦の戦績は、63勝16敗勝率79.7%となっています。八冠の維持となるこれからの1年ますます興味が増していく事と思います。

さて、本日はガバナー補佐 井伊 圭一郎様(吹田西RC)、ガバナー補佐エレクト 上本 博様

(吹田RC)の御2人に来て頂いています。先程も例会開始前に意見交換をさせて頂きました。

10月26日「延原 健二ガバナー公式訪問」が充実した内容となるように、本日何卒よろしく

お願い致します。最後に、先週メールでご連絡しました10月度理事会は、本日12日例会終了後に開催致します。



<お客様>RI 第 2660 地区 IM 第 2 組 ガバナー補佐 井伊 圭一郎様 (吹田西 RC)
// ガバナー補佐エレクト 上本 博様 (吹田 RC)

<出席報告> 水本 徹 SAA 補助
会員数 (内出席免除会員 1 名) 19 名
本日の出席者数 10 名
(内出席免除会員 0 名 名誉会員 0 名)
本日の出席率 55.56%

<ロータリーソング> 全会員
♪我等の生業♪
<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん
1. 小さい秋見つけた
2. サバの女王
3. 愛の賛歌
4. Misty

<幹事報告>

1. 延原 健二ガバナーより国際ロータリー第 2660 地区ガバナーノミニージェジグネート指名のご通知がありました。
2026-27 年度ガバナー候補者として横田 孝久会員 (東大阪 RC) が指名されました。
2. 本日例会終了後、理事会を開催致しますので、理事役員はご出席下さい。

<SAA 報告>

水本 徹 SAA 補助

※ラオス基金

黒川会員 連休中 岡山でマージャン 半チャン×5 回しました。

※ロータリー財団

柳原会員 秋です。忙しいです。

高尾会員 井伊 圭一郎 ガバナー補佐様 本日はありがとうございます。

※米山記念奨学会

水島会員 井伊様 上本様 本日はよろしくお祈いします。

水本会員 井伊様 上本様 宜しくお祈いします。

高尾会員 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 井伊様 上本様 本日宜しくお祈いします！！

山本(友)会員 井伊様 上本様 本日よろしく御祈いします。

柳原会員 釣りに行きたいです。

黒川会員 ガバナー補佐 ようこそ！！

相原会員 コメントなし

＜ガバナー補佐訪問アSEMBリー＞

2023-24 年度 IM 第 2 組ガバナー補佐 井伊 圭一郎様

皆様こんばんは。2023-24 年度 IM 第 2 組ガバナー補佐の井伊 圭一郎と申します。

本日は宜しくお願い致します。事前に報告・確認書に目を通させて頂きましたが、先ほどの懇談会でお話しいただきました地区へのご質問やご要望は持ち帰りまして、私が回答できます内容には回答させて頂き、回答できない内容には後日 延原ガバナーからご説明して頂きます。簡単に自己紹介をさせて頂きます。私は 1947 年吹田市に生まれ、吹田西 RC には 1998 年に入会しました。2013-14 年度に幹事、2016-17 年度に会長を務めました。私の会長年度に水島様がガバナー補佐を務められ、色々教えて頂き、その節は大変お世話になりました。

さて、本日で 10 番目のクラブ訪問になります。

千里メイプル RC は昨年度 創立 25 周年を迎えられ、現在 30 周年へと向かっておられます。過日の創立記念式典では元米山奨学生で現在フィジー共和国大使館一等書記官のクレラ・ラカボサ・サブさんの流暢な話し方が非常に印象的でした。祝宴も皆さん笑顔で、お料理も大変美味しく、楽しい時間を過ごさせて頂きました。

事業計画について少しお話しさせて頂きます。

【SAA】

先ほどご担当がお話しされた通り、出席率の低迷はクラブの存続意義をも壊しかねないのはごもっともだと思います。親睦を深めるのは週 1 回の例会の場所です。クラブを活性化させるためには、まず例会出席の楽しさを伝えて下さい。

【プログラム】

4 回のフォーラムを計画しておられますが、会員による討論会ですから、会員全体のフリーディスカッションとして、担当役員の一方通行にならないようにして下さい。

【親睦委員会】

職業的活動・レクリエーション的活動を目的として、たくさんの素晴らしい計画をされています。是非楽しんで下さい。友情と親睦を深めるのは毎週 1 回の例会です。

【会員増強委員会】

IM 第 2 組の高槻・茨木・吹田の各クラブは商工会議所・JC の紹介・HP の紹介など同じようなことを考えていますが、非常に苦労があると思います。地区の会員増強セミナーで強調されていたのはクラブの活性化です。高齢会員の退会をいかに防止するかが大事になってくるかと思われま。そういう意味では RI の規定審議会も緩やかになってきておりますので、会員種別を考えて、退会防止をすることが大事だと思います。

【情報委員会】

情報は大切な事業です。ガバナー月信・ロータリーの友にはクラブや会員にとって RI や地区委員会、地区内外の有益且つ最新の情報が掲載されています。全ての会員に積極的にご覧頂けるよう、工夫してください。

【社会奉仕委員会】

毎年、素晴らしい奉仕活動をされています。今年度 RI 会長テーマは「継続と変化」です。複数の継続事業と何かの変化。ロータリアンが汗をかく継続的な事業をと考えております。

【国際奉仕委員会】

先日ご案内があったかと思いますが、10月27日にシェラトン都ホテル大阪でウクライナ出身の元米山奨学生のテチアナ・セゾネンコさんが「ウクライナの現状と未来」について講演されます。(大阪城南 RC 主催・吹田 RC 協賛) お時間の許される方は是非ご参加下さい。

【米山将学委員会】2023-24 年度 地区米山奨学委員 上本 博様より

こちらのクラブの米山奨学生は2年目で、最近就職が決まられたそうで、良かったですね。私は地区米山奨学委員として、奨学生の面接・審査に立ち会ったり、学友会のさまざまなイベントに出席しております。先だつての世界大会では世界中から1208名の元奨学生が集まられて日本語で話される姿は荘厳でした。日本に33 海外に10 合計43の学友会があり、とりわけ学友会(関西)は人数も多く、中心的な役割を果たしています。米山奨学生は1年の奨学期間では架け橋になることは難しいと思うので、学友会がその受け皿になっています。また、奨学生との絆が途絶えないためにはカウンセラーとの関係が重要です。

◆◆◆最後に延原ガバナーの目標をご報告させていただきます。

2023~24 年度 RI 会長 ゴードン R マッキナリー (スコットランド) 氏のテーマは、「世界に希望を生み出そう」です。また、この RI 会長は、今日(こんにち)まで RI が推進してきた事業を**継続**する為に、**変化**に対してオープンで、前向きになすべきであると強調されます。更に**継続**の中で、最も強調されているのは**平和の推進**で、**変化**に於いては、**メンタルヘルス**であるとされています。

平和の推進と**メンタルヘルス**への取り組み。このことが世界と(ロータリアン一人一人の)自分自身の中に平和を与える。すなわち、ロータリーが人々に希望を与えることに繋がり、ついには、平和とは希望が根付くための土壌になると仰っています。これが、今年度のテーマである「世界に希望を生み出そう(CREATE HOPE in the WORLD)」の根拠です。

そして、我が2660地区の2023~24年度延原健二ガバナーの年次目標は、地区ビジョン、地区中期3ヶ年目標、そして前述の RI 会長テーマ統合して、次のような年次目標をたてられました。(以下太字が強調事項)

1. より大きなインパクトをもたらす

- ・世界ポリオデーにポリオ根絶にちなんだRAC中心のイベントを行い、ロータリーファミリー、RCと協働し（SNS）発信します。→タスクフォース委員会と若い（RC、RAC）会員の入会促進と中期3ケ年目標の啓蒙
- ・財団補助金（地区補助金・グローバル補助金）活動を実施し発信します。
- ・ロータリアンは財団寄付目標（年次基金寄付 150 ドル、ポリオプラス基金寄付 50 ドル、恒久基金寄付 30 ドル）を達成します。
- ・RACは、クラブ又は個人からの寄付合計 100 ドルの財団寄付を達成します。

2. 参加者の基盤を広げる

- ・既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築きます。
- ・衛星クラブの設立をめざします。
- ・ロータリーとロータリー会員は、世界を変える行動人であるという認識と理解を深めます。

3. 参加者の積極的なかかわりを促す

- ・クラブのビジョンや中期計画を作ります。あるいは必要に応じて見直します。
- ・例会、フォーラム、研修、IMロータリーデー、フレッシュ・ロータリアン研修交流会その他行事をさらに、魅力的な学びの機会とし、会員参加促進を目指します。
- ・RCとRACの参加者の連携を強めます。
- ・DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」へのコミットメントを強化します。
- ・クラブや個人のロータリーの賞の受賞を目指します。
- ・米山記念奨学会を支援します（ロータリアンは寄付目標 30,000 円）

4. 適応力を高める

- ・テクノロジーを利用して例会を実施し、交流や親睦を深め、奉仕活動を実行します。
- ・会員全員が My Rotary に登録し、RI からの情報収集に努めます。

◆◆◆次に年次目標に於いて私が考える重要なポイントをお話しします。

1.クラブの目標と個人の表彰が設定されています。クラブの表彰のロータリー賞は、ロータリークラブに対して贈られる最も重要な賞です。意義ある奉仕賞は、地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。個人の表彰は奉仕部門功労賞が設定されています。

地区からの表彰という形で、クラブは5つの奉仕部門における、奉仕活動に参加したロータリアン、またはロータアクターを称えることができます。

詳しくはマイロータリーの「ラーニング&参考資料」→「主題別」→「各種賞・表彰」を参考にして下さい。

2.2022年2月24日に、ロータリーが最も嫌悪する、戦争が起きてしまいました。多くのウクライナの人々、ロシアとウクライナの兵士達が、犠牲になっています。国が破壊され、多くの難民が発生しています。

幸いなことにウクライナにも多くのロータリアンがいます。彼らを経由して、我々ロータリアンは心を寄せあって、援助の手を差し延べるべきであると私は考えています。更に一般人である私達がウクライナに行く事は不可能です。日本に滞在している避難民へのサポートも考えて貰いたいと、私は思っています。また、当地区にゆかりのある留学生や平和フェローへの支援もあります。宜しくお願い致します。

3.メンタルヘルスの疾患に苦しむ人々に踏み込めるのは、専門家だけだと精神科医でもある延原健二ガバナーは仰います。専門家でない我々が成し得るメンタルヘルスケアは、コロナ禍で生まれた経済的困難な人への支援や教育の機会を失った人々への間接的支援を行うことだと考えます。メンタルヘルスを向上させるような支援も考えて下さい。

4.昨年度より「フレッシュ・ロータリアン研修交流会」が復活しました。IMを担当される千里RCの皆様で開催のご尽力をお願いしています。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

